



## 理事会議事録

2006年3月29日、東京都渋谷区の株式会社グルーエージェント事務所にて2006年3月の月例理事会を開催した。19時00分より、栗原傑享(議長)、比嘉康雄、羽生章洋の各理事の参加により議事を進める。

### 法人住民税について

栗原より、NPO 法人の住民税についての必要な措置について説明した。法人はその存在する都道府県に住民税を納付しなければならない。これは年額が決定されているところ、法人の設置時期に応じて月割で計算する。Seasar ファウンデーションの主たる事務所は東京都で、法人住民税が7万円、従たる事務所は大阪府で法人住民税が4万円である。12月設立のため、計算規定より初年度はそれぞれの3ヶ月分を納税する。ただし、非営利活動のみのNPOは届出によってこの法人住民税が免除される。Seasar ファウンデーションではグッズ販売などの営利活動を計画していたが、結果実施されなかったので免除を受けることが可能となった。そのため速やかに届出を行い、法人住民税負担を免れることとする。全員一致で承認した。

### 社員総会について

栗原より、社員総会の開催についてその必要性和内容について説明した。内閣府所管のNPO法人であるSeasar ファウンデーションは、3月末の期末を過ぎて後、3ヶ月以内、すなわち6月末日までの社員総会を行い、総会決議を経た内容を内閣府に活動の報告完了しなければならない。総会の内容は、旧年度の活動報告、収支報告と新年度の事業計画の承認決議のだが、それ以外に、主たる事務所としている(株)グルーエージェントの事務所移転に伴う住所変更、すなわち定款変更決議が必要となる。総会を5月14日に開催するSeasar Conference 2006 Springに併設して行うことを提案し、内容の手配について栗原に一任願った。全員一致で承認した。

### イベントについて

最新予定は以下の通りである。

- ・ 4月7日 日経BP社よりSeasar2表彰
- ・ 4月12日 日本ヒューレット・パッカー社主催のイベントにひが、本間が登壇。Seasar ファウンデーション後援
- ・ 5月14日 法政大学にてSeasar Conference 2006 Spring を主催。
- ・ 5月17日 JavaOne SFにてひが登壇
- ・ 5月末 IBM社主催イベントにひが登壇

5月14日の主催カンファレンスの名称を、羽生よりSeasar Conference 2006 Springとし、実施内容案について提案があった。会場をフル活用し、セッション2トラックを同時に進行し、さらにコミッタを中心にブース出展を行う。栗原よりファウンデーションとしてNPO個人会員を募集するブースを設置したい旨提案した。以下、羽生によるプログラム構成案を示す。

メイントラック:

- ・ NPO 会員総会
- ・ キーノートセッション
- ・ Teeda/JSF 大谷
- ・ DI 入門 小森
- ・ S2Axis 他/SOA 和田



- ・ Tuigwaa 西岡

サブトラック:

- ・ PostgreSQL 日本 PostgreSQL ユーザー会をゲストに交渉
- ・ MySQL 日本 MySQL ユーザー会をゲストに交渉
- ・ S2Dao 漢
- ・ ERD 羽生

サブトラックを、オープンソースデータベースカンファレンス Presented by Seasar ファウンデーションとし、DB ソリューション視点より Seasar の成果をアピールすることをカンファレンスにおける課題とした。今後の詳細については、羽生に一任し、広くスタッフの募集およびコミッタの協力を求めていく。全員一致で承認した。

以上で議案全部を終了したので、20 時 50 分に閉会した。以上の決議を証するため、出席理事は次に記名押印する。

2006 年 3 月 29 日

特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション理事会

議長      代表理事      栗原 傑享

理事      比嘉 康雄

理事      羽生 章洋